

令和7年度 設計第8号

南畑敷生協団地老朽管更新工事（2工区第2期）

数量計算書

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費目	種別	規格	単位	数量	摘要
1. 土工					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	470	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m2	140	
	AS殻運搬工	DT 4t積BH0.28m3 積込 As版カッター殻	m3	6	
	処分費		t	10	
	床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	180	
	ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m3	52	
	発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	92	
	発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込 土砂(現場~仮置場)	m3	102	
	積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場) ルーズ	m3	102	
	流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場~現場)	m3	102	
	残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場~処分地)	m3	79	
	処分費	汚質土	m3	79	
2. 仮舗装復旧工					
	下層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m2	143	
	上層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t=11cm 車道	m2	143	
	表層工(市道)	人力、W=1.4m未満、バトカバ 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	143	
	区画線工	ペイント式 W=15cm 実線	m		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費目	種別	規格	単位	数量	摘要
	区画線工	ペイント式 W=45cm 実線	m		
3. 本舗装復旧工 (補助)	< 舗装取壊し、掘削 >				
	舗装切断工	As版カッター t = 15 cm まで		710	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m <sup>3</sup> , t = 10cm 以下	m <sup>2</sup>	1240	
	As殻運搬工	BH積込 DT4 t 運搬 Asガラ	m <sup>3</sup>	45	
	処分費	Asガラ	t	105	
	床堀	排出ガス対策型 BH0.28m <sup>3</sup> れ質土	m <sup>3</sup>	5	
	残土処理工	BH積込 DT4 t 運搬 土砂	m <sup>3</sup>	5	
	処分費	土砂	m <sup>3</sup>	5	
	< 本舗装復旧 >				
	表層工 (車道)	車道 1.4m < b ≤ 3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t = 4cm	m <sup>2</sup>	1240	
	不陸整正		m <sup>2</sup>	1240	
3. 本舗装復旧工 (単独)	< 舗装取壊し、掘削 >				
	舗装切断工	As版カッター t = 15 cm まで	m	160	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m <sup>3</sup> , t = 10cm 以下	m <sup>2</sup>	100	
	As殻運搬工	BH積込 DT4 t 運搬 Asガラ	m <sup>3</sup>	3	
	処分費	Asガラ	t	8	
	床堀	れ質土	m <sup>3</sup>	1	

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	残土処理工	土砂	m3	1	
	処分費	土砂	m3	1	
	<本舗装復旧>				
	表層工(車道)	再生密粒度アスコン t=4cm	m2	100	
	不陸整正		m2	100	
4. 配管工	<材料>				
	(配水管)				
	<b>EF形HPPE φ75, φ50</b>				
	EF直管	φ75×5,000	本	23	
	EF直管	φ50×5,000	本	9	
	EF直管(切管用)	受け口付 φ75×5,000	本	5	
	EF直管(切管用)	受け口付 φ50×5,000	本	1	
	EFソケット	φ100	個		
	EFソケット	φ75	個	9	
	EFソケット	φ50	個	1	
	EF両受ベント	φ75×90°	個		
	EF両受ベント	φ75×45°	個		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	EF両受ヱント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個	5	
	EF両受ヱント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 75 \times 90^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 75 \times 45^\circ$	個	2	
	EF片受ヱント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個	1	
	EF片受ヱント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF両受ヱント	$\phi 50 \times 90^\circ$	個		
	EF両受ヱント	$\phi 50 \times 45^\circ$	個		
	EF両受ヱント	$\phi 50 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF両受ヱント	$\phi 50 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 50 \times 90^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 50 \times 45^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 50 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF片受ヱント	$\phi 50 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EFチーズ	$\phi 100 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 75$	個	2	
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 50$	個		
	レデューサ	$\phi 75 \times \phi 50$	個	1	

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費目	種別	規格	単位	数量	摘要
	PE挿し口付鋳鉄製T字管	φ75×φ75 7.5k GF	個	2	
	フランジ短管	φ75×H400 7.5k RF-GF	個	2	
	フランジ短管	φ75×H500 7.5k RF-GF	個		
	補修弁	φ75×H150 7.5k RF-GF	個	2	
	空気弁(急速)	φ25 7.5k RF	個	2	
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ100(DIP)×φ100 7.5k GF	組		
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ75(DIP)×φ75 7.5k GF	組		
	ソトシル仕切弁	φ100 7.5k RF	基		
	フランジ接合材	LSP型 φ75 7.5k GF SUS・BN	組	6	
	フランジ接合材	φ75 7.5k GF SUS・BN	組		
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ100 7.5k	基		
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ75 7.5k	基	3	
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ50 7.5k	基	1	
	管路断水器	φ100 7.5k DIP用	基		
	GX形 二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ250×φ100	個		
	明示テープ	HPPE φ100	m		
	明示テープ	HPPE φ75	m	146.0	
	明示テープ	HPPE φ50	m	50.4	

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	管理設シト	W=150mm 2倍折込	m	196.5	φ75 L= 146.1m φ50 L= 50.4m
	ロケティングワイヤ		m	196.5	φ75 L= 146.1m φ50 L= 50.4m
	メカニカルキャップ	φ75	個	1	既設品流用
	メカニカルキャップ	φ50	個		
	(排水管)				
	<b>EF形HPPE φ50</b>				
	EF直管	φ75×5,000	本		
	EF直管(切管用)	φ50×5,000	本		
	PE直管(切管用)	プレーンエンド φ75×5,000	本		
	PE直管(切管用)	プレーンエンド φ50×5,000	本	1	
	EFソケット	φ100	個		
	EFソケット	φ75	個		
	EFソケット	φ50	個		
	EF両受ベント	φ50×90°	個	3	
	EF両受ベント	φ75×45°	個		
	EF両受ベント	φ75×22 1/2°	個		
	EF両受ベント	φ75×11 1/4°	個		
	EF片受ベント	φ50×90°	個		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 45^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EFチーズ	$\phi 100 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 50$	個		
	EFフランジ	$\phi 100$ FCD 7.5k GF	個		
	EF受口付フランジ	$\phi 75$ FCD 7.5k GF	個		
	PE挿し口付鑄鉄製T字管	$\phi 75 \times \phi 75$ 7.5k GF	個		
	補修弁	$\phi 75 \times H150$ 7.5k RF-GF	個		
	空気弁(急速)	$\phi 25$ 7.5k RF	個		
	DIP管用異種管継手	$\phi 100 \times \phi 75$ GX挿口-PE挿口	個		
	不断水割T字管	鑄鉄管用 $\phi 100$ (DIP) $\times \phi 100$ 7.5k GF	組		
	不断水割T字管	鑄鉄管用 $\phi 75$ (DIP) $\times \phi 75$ 7.5k GF	組		
	ソフトシル仕切弁	$\phi 100$ 7.5k RF	基		
	フランジ 接合材	LSP型 $\phi 75$ 7.5k GF SUS・BN	組		
	フランジ 接合材	$\phi 75$ 7.5k GF SUS・BN	組		
	PE挿し口付ソフトシル仕切弁	$\phi 150$ 7.5k	基		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	PE挿し口付ソフソール仕切弁	φ 100 7.5k	基		
	PE挿し口付ソフソール仕切弁	φ 50 7.5k	基		
	管路断水器	φ 100 7.5k DIP用	基		
	管路断水器	φ 75 7.5k DIP用	基		
	二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×φ 100	個		
	明示テープ	HPPE φ 50	m	2.3	
	明示テープ	HPPE φ 100	m		
	明示テープ	HPPE φ 75	m		
	管理設シト	W=150mm 2倍折込	m	2.3	
	ロケーティングワイヤー		m	2.3	
	メカニカルキャップ	φ 100	個		
	<布設工>				
	(配水管)				
	<b>HPPE φ 75</b>				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m	143.7	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 50	m	49.8	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 100	箇所		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ75	箇所	16	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ50	箇所	1	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ75	口	31	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ50	口	10	
	ポリエチレン管切断工	φ100	口		
	ポリエチレン管切断工	φ75	口	13	
	ポリエチレン管切断工	φ50	口	1	
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口	4	
	メカニカル継手工	離脱防止付 φ75	口	1	
	メカニカル継手工	離脱防止付 φ50	口		
	継手取外し工	メカニカル継手 φ75	口	1	
	空気弁設置工	φ75	基	2	
	仕切弁設置工	φ50	基	1	
	仕切弁設置工	φ75	基	3	
	不断水連絡工	铸铁管用 φ100×φ100	箇所		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ75×φ75	箇所		
	管路断水器設置工	φ100 DIP用	箇所		
	管明テープ工	HPPE φ100	m		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	管明テープ工	HPPE φ 75	m	146.0	
	管明テープ工	HPPE φ 50	m	50.4	
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	196.5	
	ロケティングワイヤ取付工		m	196.5	
	(排水管)				
	<b>HPPE φ 50</b>				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 50	m	2.3	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 100	m		
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 50	箇所	3	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 100	箇所		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 75	箇所		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 50	口		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 75	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 150	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 100	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 50	口	3	
	フランジ継手工	φ 100 7.5k	口		

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費目	種別	規格	単位	数量	摘要
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口		
	GX継手工	異形管部 φ150	口		
	空気弁設置工	φ75	基		
	仕切弁設置工	φ50	基		
	仕切弁設置工	φ100	基		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ100×φ100	箇所		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ75×φ75	箇所		
	管路断水器設置工	φ100 DIP用	箇所		
	管路断水器設置工	φ75 DIP用	箇所		
	管明テープ工	HPPE φ50	m	2.3	
	管明テープ工	HPPE φ100	m		
材料	管明テープ工	HPPE φ50	m		
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	1.4	
	コーティングワイヤ取付工		m	2.3	
	コンクリート削孔工	φ75 L=100	箇所	1	
5. 土留工					
	軽量鋼矢板建込工・引抜工	両側分 機械力・矢板長2.0m	m	9.1	

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	軽量鋼矢板 必要日数	LSP-1型 t=4mm	日	11.0	
	軽量金属支保設置工・撤去工	1段	m	9.1	
	(最大スパン分)	20.8kg/枚			
6. 弁室工					
材料	<仕切弁室材料>				
	鉄蓋	円形1号 H=150	個	4	
	上部壁	φ 250 H=150 NVK-25-150A	個	4	
	中部壁	φ 250 H=200 NVK-25-200B	個	8	
	中部壁	φ 250 H=300 NVK-25-300B	個		
	下部壁	φ 250/φ 350 H=300 NVK-25-300C	個	4	
	底版	φ 350 H=70 NHVO-25-70S (KRE)	個	4	
	<空気弁室材料>				
	鉄蓋	円形3号 H=100 WORS-50G-10L-F1C	個	2	
	上部壁	φ 500 H=200 WO-50-200A Nツキ	個	2	
	中部壁	φ 500 H=100 NHVO-50-100B	個	2	
	下部壁	φ 500 H=200 NHVO-50-200CH	個	2	

## 数量総括表

## 配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	底版	φ 500 H=40 NHV0-50-40S (1/2)	個	2	
設置工	<仕切弁室設置工>				
	仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H200	箇所	8	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H300	箇所		
	仕切弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 250/φ 350×H300	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 350×H70	箇所	4	
	<空気弁室設置工>				
	空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 500×H200	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 500×H40	箇所	2	
7. 既設弁室撤去工					
	既設仕切弁室鉄蓋撤去	1号 φ 250	箇所		



## 数量総括表

## 配水管－消防(2工区) 布設工事

工 種	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
1. 配管(消防)材料					
	補修弁	φ75×H150 7.5k RF-GF	個	1	
	フランジ短管	φ75×H400 7.5k RF-GF	個	1	
	地下式単口消火栓	φ75 7.5k RF	基	1	
	フランジ接合材	LSP型 φ75 7.5k GF SUS・BN	組	3	
	消火栓ボックス	H=640			
	鉄蓋	円形3号 H=100	個	1	
	上部壁	φ500 H=200	個	1	
	中部壁	φ500 H=100	個	1	
	下部壁	φ500 H=200	個	1	
	底板	φ500 H=40	個	1	
2. 布設工					
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口	2	
	消火栓設置工	φ75 地下式単口	基	1	
	<消火栓室>	H=640			
	消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	
	消火栓筐設置工	樹脂製 上部壁 φ500×H200	箇所	1	



土工集計表

(1/2)

名 称	形状寸法	単位	土工①	土工①	土工①	土工①	土工①	土工②	土工②	土工②	土工②	土工②	土工②	土工③	土工排	小計	合計	設計 計上 数量
			-1 D=1.10 HPPE φ75	-2 D=1.16 HPPE φ75	-3 D=1.19 HPPE φ75	-4 D=1.21 HPPE φ75	-5 D=1.27 HPPE φ75	-1 D=1.36 HPPE φ75	-2 D=1.46 HPPE φ75	-3 D=1.53 HPPE φ75	-4 D=1.57 HPPE φ75	-5 D=1.61 HPPE φ75	-6 D=1.64 HPPE φ75	-1 D=1.10 HPPE φ50				
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	274.20	—	58.00	—	—	—	18.20	—	—	—	—	100.80	1.60	452.80	470.00	470
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m <sup>2</sup>	82.26	—	17.40	—	—	—	8.19	—	—	—	—	30.24	0.48	138.57	142.93	140
AS殻運搬工	DT 4t積BH0.28m3 積込 As版カッター殻	m <sup>3</sup>	3.29	—	0.70	—	—	—	0.33	—	—	—	—	1.21	0.02	5.55	5.72	6
処分費		t	7.73	—	1.65	—	—	—	0.78	—	—	—	—	2.84	0.05	13.04	13.45	10
床掘工	土砂 BH0.28m3	m <sup>3</sup>	102.83	—	23.32	—	—	—	13.19	—	—	—	—	36.89	0.59	176.82	180.76	180
ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m <sup>3</sup>	31.26	—	6.61	—	—	—	3.14	—	—	—	—	10.74	0.17	51.92	51.92	52
発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m <sup>3</sup>	50.18	—	12.18	—	—	—	7.94	—	—	—	—	18.45	0.29	89.04	91.88	92
発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込 土砂(現場～仮置場)	m <sup>3</sup>	55.76	—	13.53	—	—	—	8.82	—	—	—	—	20.50	0.32	98.93	102.09	102
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ	m <sup>3</sup>	55.76	—	13.53	—	—	—	8.82	—	—	—	—	20.50	0.32	98.93	102.09	102
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～現場)	m <sup>3</sup>	55.76	—	13.53	—	—	—	8.82	—	—	—	—	20.50	0.32	98.93	102.09	102
残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～処分地)	m <sup>3</sup>	47.07	—	9.79	—	—	—	4.37	—	—	—	—	16.39	0.27	77.89	78.67	79
処分費	レキ質土	m <sup>3</sup>	47.07	—	9.79	—	—	—	4.37	—	—	—	—	16.39	0.27	77.89	78.67	79
																—	—	
下層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m <sup>2</sup>	82.26	—	17.40	—	—	—	8.19	—	—	—	—	30.24	0.48	138.57	142.93	143
上層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t=11cm 車道	m <sup>2</sup>	82.26	—	17.40	—	—	—	8.19	—	—	—	—	30.24	0.48	138.57	142.93	143
表層工(市道)	人力、W=1.4m未満、ハンドガイト 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m <sup>2</sup>	82.26	—	17.40	—	—	—	8.19	—	—	—	—	30.24	0.48	138.57	142.93	143
区画線工	ポイント式 W=15cm 実線	m														—	—	
区画線工	ポイント式 W=45cm 実線	m														—	—	

土工集計表

(2/2)

名 称	形状寸法	単位	土工排 -2 D=0.15 HPPE φ50	既設弁室 撤去土工	試掘工 土工												小計		
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	1.20	—	16.00												17.20		
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.36	—	4.00												4.36		
AS殻運搬工	DT 4t積BH0.28m3 積込 As版カッター殻	m <sup>3</sup>	0.01	—	0.16												0.17		
処分費		t	0.02	—	0.38												0.40		
床掘工	土砂 BH0.28m3	m <sup>3</sup>	0.10	—	3.84												3.94		
ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m <sup>3</sup>	—	—	—												—		
発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m <sup>3</sup>	—	—	2.84												2.84		
発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込 土砂(現場～仮置場)	m <sup>3</sup>	—	—	3.16												3.16		
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ	m <sup>3</sup>	—	—	3.16												3.16		
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～現場)	m <sup>3</sup>	—	—	3.16												3.16		
残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～処分地)	m <sup>3</sup>	0.10	—	0.68												0.78		
処分費	レキ質土	m <sup>3</sup>	0.10	—	0.68												0.78		
																	—		
下層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m <sup>2</sup>	0.36	—	4.00												4.36		
上層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t=11cm 車道	m <sup>2</sup>	0.36	—	4.00												4.36		
表層工(市道)	人力、W=1.4m未満、ハンドガット 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m <sup>2</sup>	0.36	—	4.00												4.36		
区画線工	ポイント式 W=15cm 実線	m															—		
区画線工	ポイント式 W=45cm 実線	m															—		

土工延長集計表

項 目			延長										単位	計		
名 称	形状寸法		配水管					排水管								
			G路線	H路線	I路線	J路線	K路線	M路線	H路線	I路線	J路線	K路線				
土工①-1	HPPE φ75 D=1.10	土工長	90.2		40.2			6.7							m	137.1
土工①-2	HPPE φ75 D=1.16	土工長													m	
土工①-3	HPPE φ75 D=1.19	土工長			29.0										m	29.0
土工①-4	HPPE φ75 D=1.21	土工長													m	
土工①-5	HPPE φ75 D=1.27	土工長													m	
土工②-1	HPPE φ75 D=1.36	土工長													m	
土工②-2	HPPE φ75 D=1.46	土工長	3.0		6.1										m	9.1
土工②-3	HPPE φ75 D=1.53	土工長													m	
土工②-4	HPPE φ75 D=1.57	土工長													m	
土工②-5	HPPE φ75 D=1.61	土工長													m	
土工②-6	HPPE φ75 D=1.64	土工長													m	
土工③	HPPE φ50 D=1.10	土工長			50.4										m	50.4
土工排-1	HPPE φ50 D=1.10	土工長								0.8					m	0.8
土工排-2	HPPE φ50 D=0.15	土工長								0.6					m	0.6

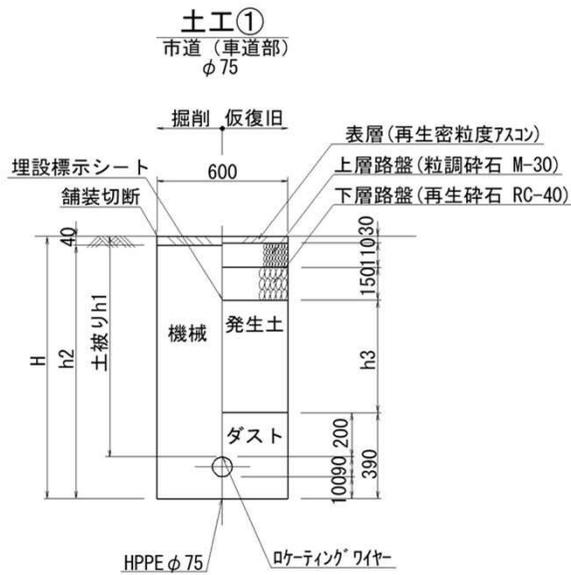
土工 ①-1

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 1.10 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 137.1 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	274.20
掘削深 = 1.10 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.250 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	82.26
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m <sup>3</sup>	3.29
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.25 - 0.39 - 0.29 = 0.610 m	As殻処理工		3.29 × 2.35	7.732	t	7.73
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.600 × 1.250	0.750	m <sup>3</sup>	102.83
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	- 0.006 (配管控除)	0.228	m <sup>3</sup>	31.26
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.610	0.366	m <sup>3</sup>	50.18
	在来土流用		在来土流用 55.76 × 0.9 = 50.18		m <sup>3</sup>	55.76
	残土処理工		在来土流用 102.83 - 55.76 =	47.07	m <sup>3</sup>	47.07
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	82.26
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	82.26
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	82.26



土工 ①-3

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.19 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 29.0 m</p> <p>掘削深 = 1.19 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.340 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.34 - 0.39 - 0.29 = 0.700 m</p> <p>土工① 市道(車道部) φ75</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>埋設標示シート</p> <p>舗装切断</p> <p>表層(再生密粒度7スコン)</p> <p>上層路盤(粒調碎石 M-30)</p> <p>下層路盤(再生碎石 RC-40)</p> <p>発生土</p> <p>ダスト</p> <p>HPPE φ75</p> <p>ポテティングワイヤー</p> <p>2</p> <p>埋戻制御 0.09 × π/4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	58.00
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	17.40
	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m <sup>3</sup>	0.70
	As殻処理工		0.70 × 2.35	1.645	t	1.65
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.600 × 1.340	0.804	m <sup>3</sup>	23.32
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.228	m <sup>3</sup>	6.61
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.700	0.420	m <sup>3</sup>	12.18
	在来土流用		在来土流用 13.53 × 0.9 = 12.18		m <sup>3</sup>	13.53
	残土処理工		在来土流用 23.32 - 13.53 =	9.79	m <sup>3</sup>	9.79
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	17.40
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	17.40
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	17.40

土工 ②-2

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.46 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 9.1 m</p> <p>掘削深 = 1.46 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.610 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.61 - 0.39 - 0.29 = 0.970 m</p> <p>土工② 市道(車道部) φ75</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>埋設標示シート 900</p> <p>舗装切断</p> <p>表層(再生密粒度アスコン) 上層路盤(粒調碎石 M-30) 下層路盤(再生碎石 RC-40)</p> <p>40</p> <p>h2</p> <p>土被りh1</p> <p>機械 発生土</p> <p>150</p> <p>1030</p> <p>h3</p> <p>100</p> <p>200</p> <p>390</p> <p>ダスト</p> <p>軽量鋼矢板</p> <p>HPPE φ75</p> <p>ロケーティングワイヤ</p> <p>2</p> <p>埋戻制御 0.09 × π/4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	18.20
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	8.19
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m <sup>3</sup>	0.33
	As殻処理工		0.33 × 2.35	0.776	t	0.78
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.900 × 1.610	1.449	m <sup>3</sup>	13.19
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	- 0.006 (配管控除)	0.345	m <sup>3</sup>	3.14
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 0.970	0.873	m <sup>3</sup>	7.94
	在来土流用		在来土流用 8.82 × 0.9 = 7.94		m <sup>3</sup>	8.82
	残土処理工		在来土流用 13.19 - 8.82 =	4.37	m <sup>3</sup>	4.37
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	8.19
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	8.19
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	8.19

土工 ②-3

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.53 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = m</p> <p>掘削深 = 1.53 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.680 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.68 - 0.39 - 0.29 = 1.040 m</p> <p><b>土工②</b> 市道(車道部) φ75</p> <p>埋戻制御 0.09 × π/4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	-
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m <sup>3</sup>	-
	As殻処理工		× 2.35		t	-
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.680	1.512	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 1.040	0.936	m <sup>3</sup>	-
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m <sup>3</sup>	-
	残土処理工		在来土流用 - - =		m <sup>3</sup>	-
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-

土工 ②-4

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.57 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = m</p> <p>掘削深 = 1.57 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.720 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.72 - 0.39 - 0.29 = 1.080 m</p> <p style="text-align: center;"><b>土工②</b> 市道(車道部) φ75</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p>埋戻制御 0.09 × π / 4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	-
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m <sup>3</sup>	-
	As殻処理工		× 2.35		t	-
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.720	1.548	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 1.080	0.972	m <sup>3</sup>	-
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m <sup>3</sup>	-
	残土処理工		在来土流用 - - =		m <sup>3</sup>	-
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-

土工 ②-5

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.61 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = m</p> <p>掘削深 = 1.61 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.760 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.76 - 0.39 - 0.29 = 1.120 m</p> <p>土工② 市道(車道部) φ75</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>埋設標示シート 900</p> <p>舗装切断</p> <p>40</p> <p>h2</p> <p>土被りh1</p> <p>機械</p> <p>発生土</p> <p>15011030</p> <p>h3</p> <p>10090200</p> <p>390</p> <p>ダスト</p> <p>ローケーシングワイヤ</p> <p>軽量鋼矢板</p> <p>HPPE φ75</p> <p>2</p> <p>埋戻制御 0.09 × π/4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	-
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m <sup>3</sup>	-
	As殻処理工		× 2.35		t	-
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.760	1.584	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 1.120	1.008	m <sup>3</sup>	-
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m <sup>3</sup>	-
	残土処理工		在来土流用		m <sup>3</sup>	-
			- - =			
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカッター 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-

土工 ②-6

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ75 土被り 1.64 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = m</p> <p>掘削深 = 1.64 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.790 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.79 - 0.39 - 0.29 = 1.150 m</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>土工②</b></p> <p>市道(車道部)</p> <p>φ75</p> </div> <p style="text-align: center;">2</p> <p>埋戻除 0.09 × π / 4 = 0.006</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	-
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m <sup>3</sup>	-
	As殻処理工		× 2.35		t	-
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.790	1.611	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.900 × 1.150	1.035	m <sup>3</sup>	-
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m <sup>3</sup>	-
	残土処理工		在来土流用		m <sup>3</sup>	-
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m <sup>2</sup>	-

土工 ③

HPPE φ50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量	
			算 式	数 量			
<p>HPPE φ50 土被り 1.10 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 50.4 m</p> <p>掘削深 = 1.10 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 1.220 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.06 + 0.10 = 0.360 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.22 - 0.36 - 0.29 = 0.610 m</p> <p>土工③ 市道(車道部) φ50</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>埋設標示シート</p> <p>舗装切断</p> <p>機械</p> <p>発生土</p> <p>ダスト</p> <p>HPPE φ50</p> <p>ケーシングワイヤ</p> <p>表層(再生密粒度アスコン)</p> <p>上層路盤(粒調碎石 M-30)</p> <p>下層路盤(再生碎石 RC-40)</p> <p>2</p> <p>埋戻制御 0.06 × π/4 = 0.003</p>	<土工>						
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0		2.0	m	100.80
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0		0.600	m <sup>2</sup>	30.24
	As殻処理工		0.600 × 0.04		0.024	m <sup>3</sup>	1.21
	As殻処理工		1.21 × 2.35		2.844	t	2.84
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.220	H	0.732	m <sup>3</sup>	36.89
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.360	- 0.003 (配管控除)	0.213	m <sup>3</sup>	10.74
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.610		0.366	m <sup>3</sup>	18.45
	在来土流用		在来土流用 20.50 × 0.9 = 18.45			m <sup>3</sup>	20.50
	残土処理工		在来土流用 36.89 - 20.50 =		16.39	m <sup>3</sup>	16.39
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイク 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0		0.600	m <sup>2</sup>	30.24
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0		0.600	m <sup>2</sup>	30.24
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0		0.600	m <sup>2</sup>	30.24

土工 排-1

HPPE φ50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ50 土被り 1.10 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 0.8 m</p> <p>掘削深 = 1.10 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 1.220 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.06 + 0.10 = 0.360 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.22 - 0.36 - 0.29 = 0.610 m</p> <p><b>排水工土工</b> 市道(車道部) φ50, φ25</p> <p>埋戻除 2 0.06 × π/4 = 0.003</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	1.60
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	0.48
	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m <sup>3</sup>	0.02
	As殻処理工		0.02 × 2.35	0.047	t	0.05
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.220	0.732	m <sup>3</sup>	0.59
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.360 - 0.003 (配管控除)	0.213	m <sup>3</sup>	0.17
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.610	0.366	m <sup>3</sup>	0.29
	在来土流用		在来土流用 0.32 × 0.9 = 0.29		m <sup>3</sup>	0.32
	残土処理工		在来土流用 0.59 - 0.32 =	0.27	m <sup>3</sup>	0.27
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	0.48
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	0.48
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m <sup>2</sup>	0.48

土工 排-2

HPPE φ50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ50 土被り 0.15 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 0.6 m</p> <p>掘削深 = 0.15 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 0.270 m</p> <p><b>排水工土工</b> 市道(車道部) φ50, φ25</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>埋設標示シート</p> <p>舗装切断</p> <p>機械</p> <p>発生土</p> <p>ダスト</p> <p>ローディングワイヤー</p> <p>HPPE φ50 HVP φ25</p> <p>表層(再生密粒度アスコ)</p> <p>上層路盤(粒調碎石 M-30)</p> <p>下層路盤(再生碎石 RC-40)</p> <p>600</p> <p>40</p> <p>150</p> <p>100</p> <p>H</p> <p>h2</p> <p>h1</p> <p>h3</p> <p>h4</p> <p>100d</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0		m	1.20
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0		m <sup>2</sup>	0.36
	As殻処理工		0.600 × 0.04		m <sup>3</sup>	0.01
	As殻処理工		0.01 × 2.35		t	0.02
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 0.270		m <sup>3</sup>	0.10
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × - 0.003 (配管控除)		m <sup>3</sup>	-
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 ×		m <sup>3</sup>	-
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m <sup>3</sup>	-
	残土処理工		0.10 - 在来土流用 =		m <sup>3</sup>	0.10
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコ t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0		m <sup>2</sup>	0.36
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0		m <sup>2</sup>	0.36
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0		m <sup>2</sup>	0.36
埋戻控除		0.06 × π/4 = 0.003				

### HPPE φ75 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管											計	残	切断 (c)		
┌— 4.630			4.63														4.630	0.370	1
┌— ———┐ 3.000 1.00 0.66			3.00			1.00			0.66								4.660	0.340	3
┌— ———┐ 2.880 1.00 0.66			2.88			1.00			0.66								4.540	0.460	3
┌— ———┐ 2.110 1.76 0.77			2.11			1.76			0.77								4.640	0.360	3
┌— ———┐ 1.630 2.70 0.66			1.63			2.70			0.66								4.990	0.010	3
																		—	
合 計	直管 HPPE φ75			L = 5,000											5	本	23.460	1.540	13

### HPPE φ50 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管											計	残	切断 (c)		
┌— 4.760			4.760														4.760	0.240	1
———┐ 0.27 0.63 0.39						0.27			0.63				0.39				1.290	3.710	3
																		—	
合 計	直管 HPPE φ50			L = 5,000											2	本	6.050	3.950	4

本舗装復旧工(補助)

項 目			単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	算 式			
<舗装取壊し、掘削>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧図より G1路線      G2路線      H1路線      H2路線      I路線      J1路線 121.40 + 92.90 + 29.80 + 46.70 + 123.70 + 167.80  J2路線      K路線      M路線 + 99.70 + 18.00 + 6.10	m	706.10	710
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	舗装復旧図より G1路線      G2路線      H1路線      H2路線      I路線      J1路線 229.30 + 133.20 + 44.10 + 101.10 + 243.70 + 233.30  J2路線      K路線      M路線 + 200.40 + 47.20 + 6.90	m <sup>2</sup>	1239.20	1240
As殻運搬工	BH積込 DT4t運搬 Asガラ	仮舗装R6      仮舗装R7 ( 325.89 + 142.93 ) × 0.03 + ( 1239.20 - 468.82 ) × 0.04	m <sup>3</sup>	44.880	45
処分費	Asガラ	44.880 × 2.35	t	105.47	105
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	468.82 × 0.01	m <sup>3</sup>	4.688	5
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 土砂	4.688	m <sup>3</sup>	4.688	5
処分費	土砂	4.688	m <sup>3</sup>	4.688	5
<本舗装復旧>					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	1239.20	m <sup>2</sup>	1239.20	1240
不陸整正		1239.20	m <sup>2</sup>	1239.20	1240

本舗装復旧工(単独)

項 目			単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	算 式			
<舗装取壊し、掘削>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧図より G1路線      G2路線      H1路線      H2路線      I路線      J1路線 17.20   +   34.20   +   7.70   +   +   25.10   +   52.20  J2路線      K路線      M路線 + 27.60   +   +	m	164.00	160
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	舗装復旧図より G1路線      G2路線      H1路線      H2路線      I路線      J1路線 11.60   +   20.40   +   4.60   +   +   15.20   +   31.50  J2路線      K路線      M路線 + 16.40   +   +	m <sup>2</sup>	99.70	100
As殻運搬工	BH積込 DT4t運搬 Asガラ	仮舗装幅      仮舗装L ( 0.60 × 83.20 ) × 0.03 + ( 99.70 - 49.92 ) × 0.04	m <sup>3</sup>	3.489	3
処分費	Asガラ	3.489 × 2.35	t	8.20	8
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	83.80 × 0.01	m <sup>3</sup>	0.838	1
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 土砂	0.838	m <sup>3</sup>	0.838	1
処分費	土砂	0.838	m <sup>3</sup>	0.838	1
<本舗装復旧>					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	99.70	m <sup>2</sup>	99.70	100
不陸整正		99.70	m <sup>2</sup>	99.70	100

配水管 材料

名称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量								設計 計上 数量	管種口径別								
				配水管									延長			EF継手(融着)				フランジ	
				G路線 φ75	I路線 φ75 φ50	M路線 φ75								HPPE 75	HPPE 50		箇所数 φ	口数 φ	箇所数 φ	口数 φ	箇所数
EF形HPPE φ75, φ50																					7.5k
EF直管	φ75×5,000	本	5.00	17	6							23	115.00			23					
EF直管	φ50×5,000	本	5.00		9							9		45.00				9			
EF直管(切管用)	受け口付 φ75×5,000	本	5.00									切管調書 5	23.46		5						
EF直管(切管用)	受け口付 φ50×5,000	本	5.00									切管調書 1		4.76			1				
EFソケット	φ100	個	—																		
EFソケット	φ75	個	—	4	3	2						9			9						
EFソケット	φ50	個	—		1							1				1					
EF両受へんた	φ75×90°	個	0.44									—									
EF両受へんた	φ75×45°	個	0.38									—		—							
EF両受へんた	φ75×22 1/2°	個	0.28	2	3							5	1.40		5						
EF両受へんた	φ75×11 1/4°	個	0.26									—			—						
EF片受へんた	φ75×90°	個	0.54									—				—					
EF片受へんた	φ75×45°	個	0.48		2							2	0.96		2						
EF片受へんた	φ75×22 1/2°	個	0.38		1							1	0.38		1						
EF片受へんた	φ75×11 1/4°	個	0.36									—			—						
EF両受へんた	φ50×90°	個	0.32									—									
EF両受へんた	φ50×45°	個	0.22									—			—						
EF両受へんた	φ50×22 1/2°	個	0.18									—			—						





配水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式				取 計 工 数 量
< 布設工 >							
<b>HPPE φ75</b>							
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ100	m	-	PE仕切弁 -	S仕切弁 -	不断水T字管 =	
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m	146.02	-	2.34	=	143.68
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	50.44	-	0.68	=	49.76
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ100	箇所				=	
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ75	箇所	16			=	16
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ50	箇所	1			=	1
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ75	口	31			=	31
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ50	口	10			=	10
ホ°ポリエチレン管切断工	φ100	口			切管調書より	=	
ホ°ポリエチレン管切断工	φ75	口			切管調書より 13	=	13
ホ°ポリエチレン管切断工	φ50	口			切管調書より 1	=	1
フランク継手工	φ75 7.5k	口			空気弁 ( 6 - 2 )	=	4
メカニカル継手工	離脱防止付 φ75	口	1			=	1
メカニカル継手工	離脱防止付 φ50	口				=	
継手取外し工	メカニカル継手 φ75	口	1			=	1
空気弁設置工	φ75	基	2			=	2









排水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式			設計計工 粒 量	
<布設工>							
<b>HPPE φ50</b>							
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	2.25	-	PE仕切弁 =	2.25	2.3
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ100	m	-	-	PE仕切弁 S仕切弁 不断水T字管 =		
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m	-	-	PE仕切弁 S仕切弁 不断水T字管 =		
ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ50	箇所	3		=	3	3
ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ100	箇所			=		
ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ75	箇所			=		
ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ50	口			=		
ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ75	口			=		
ポリエチレン管切断工	φ150	口			切管調書より =		
ポリエチレン管切断工	φ100	口			切管調書より =		
ポリエチレン管切断工	φ50	口	3		切管調書より =	3	3
フランジ継手工	φ100 7.5k	口			=		
フランジ継手工	φ75 7.5k	口			=		
GX継手工	異形管部 φ150	口	GX	HPPE	+ =		
空気弁設置工	φ75	基			=		
仕切弁設置工	φ50	基			PE仕切弁 =		



## 仕切弁室工数量集計書

(1/1)

名称	規格	単位	合計数量	小計	配水管 G路線 φ75	配水管 H路線 φ75	配水管 I路線 φ75, φ50	配水管 J路線 φ75	配水管 K路線 φ50	配水管 M路線 φ75
					仕切弁室 H=1070用	仕切弁室 H=1070用	仕切弁室 H=1070用	仕切弁室 H=1070用	仕切弁室 H=1070用	仕切弁室 H=1070用
<仕切弁室材料>										
鉄蓋	円形1号 H=150	個	4	4	1		2			1
上部壁	φ250 H=150 NVK-25-150A	個	4	4	1		2			1
中部壁	φ250 H=200 NVK-25-200B	個	8	8	2		4			2
中部壁	φ250 H=300 NVK-25-300B	個								
下部壁	φ250/φ350 H=300 NVK-25-300C	個	4	4	1		2			1
底版	φ350 H=70 NHVO-25-70S (KRE)	個	4	4	1		2			1
<仕切弁室設置工>										
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4	4	1		2			1
仕切弁筐設置工	ビコン製 上部壁 φ250×H150	箇所	4	4	1		2			1
仕切弁筐設置工	ビコン製 中部壁 φ250×H200	箇所	8	8	2		4			2
仕切弁筐設置工	ビコン製 中部壁 φ250×H300	箇所								
仕切弁筐設置工	ビコン製 下部壁 φ250/φ350×H300	箇所	4	4	1		2			1
仕切弁筐設置工	ビコン製 底板 φ350×H70	箇所	4	4	1		2			1





# 作業工程表(軽量鋼矢板建込工法)

矢板長 L= 2.00 m(土工②-2 HPPE φ75)

## 1. 設計条件

掘削延長 : 9.10 m 機械掘削: バックホウ (掘削・積込)  
 掘削深さ : 1.61 m BH 山積 0.28m<sup>3</sup>  
 掘削幅 : 0.90 m 旋回角度: 180° (Cm35)  
 土質 : 土砂 BH 運転時 T=5.1hr/日  
 管種・管径 : HPPE φ75 TK 運転時 T=7.0hr/日  
 掘削土量 : 13.19 m<sup>3</sup>  
 埋戻土 : 3.14 m<sup>3</sup> 補正係数: 1.8  
 土留延長 : 9.10 m

## 2. 施工に要する作業時間の算定

1)掘削工 水道事業実務必携より  
 バックホウ = 67 m<sup>3</sup>/日  
 (掘削・積込)

2)土留設置工 水道事業実務必携より  
 土留設置 矢板長 : 2.00 m  
 特殊作業員  
 100m ÷ 3.5 (人/100m) = 28.6 m/日

支保設置 1段 (水圧式パイプサポート)  
 とび工  
 100m ÷ 0.8 (人/100m) = 125.0 m/日

3)管布設工 水道事業実務必携より  
 HPPE φ75 配管工  
 10m ÷ 0.10 (人/10m) = 100.0 m/日  
 1箇所 ÷ 0.05 (人/1箇所) = 20.0 箇所/日

4)埋戻工 水道事業実務必携より  
 普通作業員 タンパ×1台 = 33.0 m<sup>3</sup>/日

5)土留撤去工 水道事業実務必携より  
 土留撤去 矢板長 : 2.00 m  
 特殊作業員  
 100m ÷ 2.3 (人/100m) = 43.5 m/日

支保撤去 1段 (水圧式パイプサポート)  
 とび工  
 100m ÷ 0.5 (人/100m) = 200.0 m/日

## 3. 作業日数(1スパン・1箇所を施工するのに要する使用日数の算定)

(1)掘削工 対象V= 13.19 ÷ 67 m<sup>3</sup>/日 = 0.20  
 0.20 × 1.8 = 0.4 日

(2)土留工・支保工設置 9.10m / 28.6 m/日 = 0.39  
 + 9.10m / 125.0 m/日 = 0.39 × 1.8 = 0.7 日

(3)管布設工 9.10m / 100.0 m/日 = 0.09  
 20.0 箇所/日 = 0.09  
 計 = 0.09 × 1.8 = 0.2 日

(4)埋戻工 対象V= 3.14 ÷ 33.0 m<sup>3</sup>/日 = 0.10  
 0.10 × 1.8 = 0.2 日

(6)土留工・支保工撤去 9.10m / 43.5 m/日 = 0.25  
 + 9.10m / 200.0 m/日 = 0.25 × 1.8 = 0.5 日

項目	稼働日数	工程計画表	
掘削工	0.4 日	(0.2)	(0.2) 0.4
土留設置工	0.7 日	(0.7)	0.9
管布設工	0.20 日	(0.1)	(0.1) 1.0
埋戻工	0.2 日	(0.1)	(0.1) 1.1
土留撤去工	0.5 日	(0.3)	(0.3) 1.4
損料日数		矢板・支保損料日数 1.4 日	
水替日数			

1スパン・1箇所当り土留使用日数 = 1.4日  
 賃料日数は、(打込期間×1/2)+(残場期間)+(引抜期間×1/2)+(5日+4日)とする。  
 よって、賃料日数 = 1.4日 + 9日 = 10.4日 ≒ 11日とする。



### 消火栓 設置工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計工 数 量
<設置工>				
<b>消火栓</b>				
消火栓設置工	φ75 地下式単口	基	1 = 1	1
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	消火栓 ( 3 - 1 ) = 2	2
<消火栓室>	H=640			
消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	ビコン製 上部壁 φ500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	ビコン製 中部壁 φ500×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	ビコン製 下部壁 φ500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	ビコン製 底板 φ500×H40	箇所	1 = 1	1



試掘工(各路線2箇所)

数量計算書

4箇所

略 図	工 種	細 別	1箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	$1.0 \times 4$	= 4.0	m	16.00
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	$1.00 \times 1.00$	1.000	m <sup>2</sup>	4.00
	As殻処理工		$1.000 \times 0.04$	0.040	m <sup>3</sup>	0.16
	As殻処理工		$0.04 \times 2.35$	0.094	t	0.38
	掘削工	土砂 BH0.28m3	$1.00 \times 1.00 \times H$	0.960	m <sup>3</sup>	3.84
	発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込 土砂(現場~仮置場)			m <sup>3</sup>	3.84
	積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ			m <sup>3</sup>	3.84
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	$1.00 \times 1.00 \times H$	0.710	m <sup>3</sup>	2.84
	流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場~現場)	在来土流用 $3.16 \times 0.9 = 2.84$	3.16	m <sup>3</sup>	3.16
	残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場~処分地)	在来土流用 $3.84 - 3.16 =$	0.68	m <sup>3</sup>	0.68
	処分費	レキ質土			m <sup>3</sup>	0.68
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドがけ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	$1.00 \times 1.00$	1.000	m <sup>2</sup>	4.00
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	$1.00 \times 1.00$	1.000	m <sup>2</sup>	4.00
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	$1.00 \times 1.00$	1.000	m <sup>2</sup>	4.00



工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
<管布設工>								
(配水管)								
HPPE φ75								
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m	143.7	100.0	1.44	1.7	2.45	
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	49.8	100.0	0.5	1.7	0.85	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ100	箇所		14.3		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ75	箇所	16.0	20.0	0.8	1.7	1.36	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ50	箇所	1.0	25.0	0.04	1.7	0.07	
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ75	口	31.0	28.6	1.08	1.7	1.84	
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ50	口	10.0	35.7	0.28	1.7	0.48	
ポリエチレン管切断工	φ100	口		50.0		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ75	口	13.0	100.0	0.13	1.7	0.22	
ポリエチレン管切断工	φ50	口	1.0	100.0	0.01	1.7	0.02	
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	4.0	16.7	0.24	1.7	0.41	
メカニカル継手工	離脱防止付 φ75	口	1.0	20.0	0.05	1.7	0.09	
メカニカル継手工	離脱防止付 φ50	口		20.0		1.7		
継手取外し工	メカニカル継手 φ75	口	1.0	32.0	0.03	1.7	0.05	
空気弁設置工	φ75	基	2.0	20.0	0.1	1.7	0.17	
仕切弁設置工	φ50	基	1.0	17.5	0.06	1.7	0.1	
仕切弁設置工	φ75	基	3.0	17.5	0.17	1.7	0.29	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数 (日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
不断水連絡工	铸铁管用 φ100×φ100	箇所		3.6		1.7		
不断水連絡工	铸铁管用 φ75×φ75	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ100 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管明テープ工	HPPE φ100	m		833.3		1.7		
管明テープ工	HPPE φ75	m	146.0	909.1	0.16	1.7	0.27	
管明テープ工	HPPE φ50	m	50.4	1111.1	0.05	1.7	0.09	
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	196.5	250.0	0.79	1.7	1.34	
ロケータインクワイヤー取付工		m	196.5	1000.0	0.2	1.7	0.34	
(排水管)								
HPPE φ50								
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	2.3	100.0	0.02	1.7	0.03	
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ100	m		83.3		1.7		
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m		100.0		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ50	箇所	3.0	25.0	0.12	1.7	0.2	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ100	箇所		14.3		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ75	箇所		20.0		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ50	口		35.7		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ75	口		28.6		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ150	口		25.0		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ100	口		50.0		1.7		

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
ポリエチレン管切断工	φ 50	口	3.0	100.0	0.03	1.7	0.05	
フランジ継手工	φ 100 7.5k	口		16.7		1.7		
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口		16.7		1.7		
GX継手工	異形管部 φ 150	口		18.0		1.7		
空気弁設置工	φ 75	基		20.0		1.7		
仕切弁設置工	φ 50	基		17.5		1.7		
仕切弁設置工	φ 100	基		17.5		1.7		
不断水連絡工	铸铁管用 φ 100×φ 100	箇所		3.6		1.7		
不断水連絡工	铸铁管用 φ 75×φ 75	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ 100 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ 75 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 50	m	2.3	833.3		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 100	m		909.1		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 50	m		1111.1		1.7		
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	1.4	250.0	0.01	1.7	0.02	
ロケーティングワイヤー取付工		m	2.3	1000.0		1.7		
<土留工>								
軽量鋼矢板建込工	両側分 機械力・矢板長2.0m	m	9.1	12.3	0.74	1.7	1.26	
軽量鋼矢板引抜工	機械力・矢板長2.0m	日	9.1	16.8	0.54	1.7	0.92	
軽量鋼矢板建込工	LSP-1型 t=4mm	m	9.1	9.8	0.93	1.7	1.58	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
軽量鋼矢板引抜工	LSP-1型 t=4mm	日	11.0	13.4	0.82	1.7	1.39	
<弁室設置工>								
<仕切弁室設置工>								
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4.0	16.7	0.24	1.7	0.41	
仕切弁筐設置工	レジコン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レジコン製 中部壁 φ 250×H200	箇所	8.0	100.0	0.08	1.7	0.14	
仕切弁筐設置工	レジコン製 中部壁 φ 250×H300	箇所		100.0		1.7		
仕切弁筐設置工	レジコン製 下部壁 φ 250/φ 350×H300	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レジコン製 底板 φ 350×H70	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
<空気弁室設置工>								
空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2.0	10.0	0.2	1.7	0.34	
空気弁筐設置工	レジコン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2.0	33.3	0.06	1.7	0.1	
空気弁筐設置工	レジコン製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
空気弁筐設置工	レジコン製 下部壁 φ 500×H200	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
空気弁筐設置工	レジコン製 底板 φ 500×H40	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
<既設弁室撤去工>								
既設仕切弁室鉄蓋撤去	1号 φ 250	箇所		26.7		1.7		

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
既設空気弁・消火栓室鉄蓋撤去	3号 φ500	箇所		16.0		1.7		
<通水試験工>								
通水試験工	給水車なし φ75～φ50	m	198.7	750	0.26	1.7	0.44	
合 計					36		62	
交通誘導員数	現場当たり		3人	×	37日	=	111人	交代要員を含む実働日数とし、 1日当り3人/組を計上する。
<b>消火栓</b>								
<管布設工>								
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	2	16.7	0.12	1.7	0.2	
消火栓設置工	φ75 地下式単口	基	1	12.5	0.08	1.7	0.14	
<消火栓室>	H=640							
消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	10	0.1	1.7	0.17	
消火栓筐設置工	レジン製 上部壁 φ500×H200	箇所	1	33.3	0.03	1.7	0.05	
消火栓筐設置工	レジン製 中部壁 φ500×H100	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
消火栓筐設置工	レジン製 下部壁 φ500×H200	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
消火栓筐設置工	レジン製 底板 φ500×H40	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
合 計					0		1	
交通誘導員数	現場当たり		3人	×	2日	=	6人	交代要員を含む実働日数とし、 1日当り3人/組を計上する。